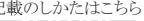


# 令和7年分 紙与所得者の保険料控除申告書

所轄税務署長	給与の支払者の 名称（氏名） <small>※この申告書の提出を受けた給与の支払者（個人を除きます。）が記載してください。</small> 給与の支払者の 法 人 番 号 給与の支払者の 所在 地（住 所）											(フリガナ) あなたの 氏名  あなたの 住 所 又 は 居 所
税務署長												



保

◎「」の申告書の記載に当たっては、裏面の説明をお読みください。

保険会社等の名		保険等の種類	保険期間又は年金支払期	保険等の契約者の氏名	保険金等の受取人の氏名	新・旧の区分	あなたが本年中に支払った保険料等の金額(分配を受けた剩余金等の控除後の金額)	給与の支払者の確認	
						新・旧	(a)	円	
一般の生命保険料						新・旧	(a)	円	
						新・旧	(a)		
						新・旧	(a)		
						新・旧	(a)		
生命保険料控除	(a)のうち新保険料等の金額の合計額	A 円	Aの金額を下の計算式I(新保険料等用)に当てはめて計算した金額	① (最高40,000円)	円	計(①+②) (最高40,000円)	③	円	
	(a)のうち旧保険料等の金額の合計額	B 円	Bの金額を下の計算式II(旧保険料等用)に当てはめて計算した金額	② (最高50,000円)	円	②と③のいずれか大きい金額 ①	④	円	
介護医療保険料							(a)	円	
							(a)		
							(a)		
個人年金保険料	(a)の金額の合計額	C 円		Cの金額を下の計算式I(新保険料等用)に当てはめて計算した金額	⑤ (最高40,000円)	円	⑥	円	
				支払開始日	新・旧	(a)	円		
				支払開始日	新・旧	(a)	円		
(a)のうち新保険料等の金額の合計額	D 円	Dの金額を下の計算式I(新保険料等用)に当てはめて計算した金額	④ (最高40,000円)	円	計(④+⑤) (最高40,000円)	⑥	円		
	E 円	Eの金額を下の計算式II(旧保険料等用)に当てはめて計算した金額	⑤ (最高50,000円)	円	⑤と⑥のいずれか大きい金額 ⑦	⑧	円		
計算式I(新保険料等用)※				計算式II(旧保険料等用)※				生命保険料控除額 計(①+②+③) (最高120,000円)	
A、C又はDの金額		控除額の計算式		B又はEの金額		控除額の計算式			
20,000円以下		A、C又はDの全額		25,000円以下		B又はEの全額			
20,001円から40,000円まで		(A、C又はD)×1/2+10,000円		25,001円から50,000円まで		(B又はE)×1/2+12,500円			
40,001円から80,000円まで		(A、C又はD)×1/4+20,000円		50,001円から100,000円まで		(B又はE)×1/4+25,000円			
80,001円以上		一律に40,000円		100,001円以上		一律に50,000円			

※ 控除額の計算において算出した金額に1円未満の端数があるときは、その端数を切り上げます。